

作成日 2024年 11月 5日
(最終更新日 20 年 月 日)

(臨床研究に関するお知らせ)

当院における体外衝撃波治療とボツリヌス療法を受けた患者さんおよびご家族の方へ

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院リハビリテーション科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

当院における体外衝撃波治療とボツリヌス療法実施の後方視的研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院 リハビリテーション科 院長
越智 文雄

3. 研究の目的と意義

当院における体外衝撃波治療とボツリヌス毒素療法の実施状況を後方視的に検討し、対象者や対象筋の選択など、その使い分けについて考察することにより、今後どのような患者のどのような筋に拡散型衝撃波治療を行えばよいか、またボツリヌス療法との併用はどのようにすればよいか明らかになります。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

痙縮のある患者で、西暦2023年4月1日から西暦2025年3月31日までの期間中に、体外衝撃波治療もしくはボツリヌス療法を受けた方

(2) 研究期間

院長による研究実施許可日～2025年12月31日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、患者基本情報（年齢、性別、疾患）、紹介元、対象筋の部位、数、体外衝撃波治療とボツリヌス療法併用時はその理由、開始の順に関する情報です。

(5) 方法

診療録から当該期間に当院にて体外衝撃波治療もしくはボツリヌス療法を行った患者を抽出し、患者の年齢、性別、疾患、紹介元、対象筋の部位、数、体外衝撃波治療とボツリヌス療法併用時はその理由、開始の順について解析します。

5. 試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

9. 問い合わせ先

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院リハビリテーション科

担当者：越智 文雄

住所：大阪府高槻市白梅町5-7

TEL：072-683-1212 FAX：072-683-1272

E-mail：ochi.fumio@aijinkai-group.com